

ブロック塀の点検のチェックポイント

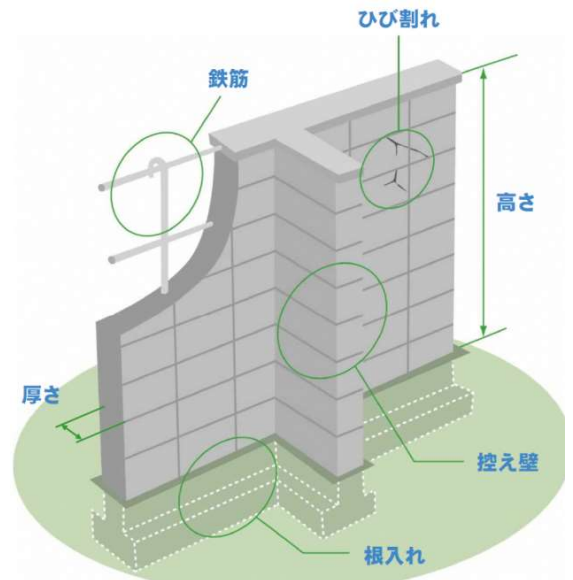
ブロック塀の所有者は、建築基準法によりその構造を常時適法な状態に維持するように努めなければならないとされています。

以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

最初に外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

① 補強コンクリートブロック塀のチェック (鉄筋が入っているもの)

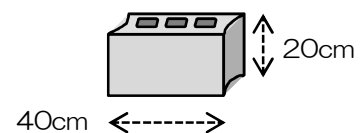
外観を確認しましょう		結果
1	塀は高すぎないか 塀の高さは道路面から2.2m以下か。	
2	塀の厚さは十分か 塀の厚さは10cm以上か。 (塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)	
3	控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合) 塀の長さ3.4m以下ごとに塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。	
4	基礎があるか コンクリートの基礎があるか。石積みなどの上に増し積みされていないか。	
5	塀は健全か 塀に傾き、ひび割れはないか。ぐらつきはないか。	



出典：パンフレット「地震からわが家を守ろう」
日本建築防災協会 2013. 1 より一部改

専門家に相談しましょう		結果
6	塀に鉄筋が入っているか 塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。 基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)	

※一般的なブロックの大きさ



② 組積造の塀のチェック (鉄筋が入っていないもの) ※れんが造、石造、鉄筋のないブロック造

外観を確認しましょう		結果
1	塀の高さは道路面から1.2m以下か。	
2	塀の厚さは十分か。(高さの1/10以上)	
3	塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。	
4	基礎があるか。	
5	塀に傾き、ひび割れはないか。	

専門家に相談しましょう		結果
6	基礎の根入れ深さは20cm以上か。	

■福岡市ホームページ

ブロック塀を点検しましょう



問い合わせ 〒810-8620 福岡市中央区天神1丁目8-1
福岡市住宅都市局建築指導部監察指導課
TEL: 092-711-4719 FAX: 092-733-5584